

令和6年度「こうた女性の会」の現況

令和6年5月15日現在

町内のほとんどの区に女性の会に類する組織（女性委員の会、婦人会等）があり、敬老会のお手伝いを中心に活動をしています。しかし、フルタイムで働く女性が一般化したことから、区として「こうた女性の会」に参加している区の女性の会（女性委員の会）は減少しており、現在は町内23区中「岩堀区」のみとなっています。

一方、女性の社会参画や防災（女性目線の対策）などの観点から、女性の会への期待が高まっており、「こうた女性の会をもう一度、町全体を網羅した組織に作り直す」というのが町の方針となっています。（「町長さんと語る会」でも会員のいない区の情報も抜け落ちており、町全体が網羅されていないという問題点が露呈されている）

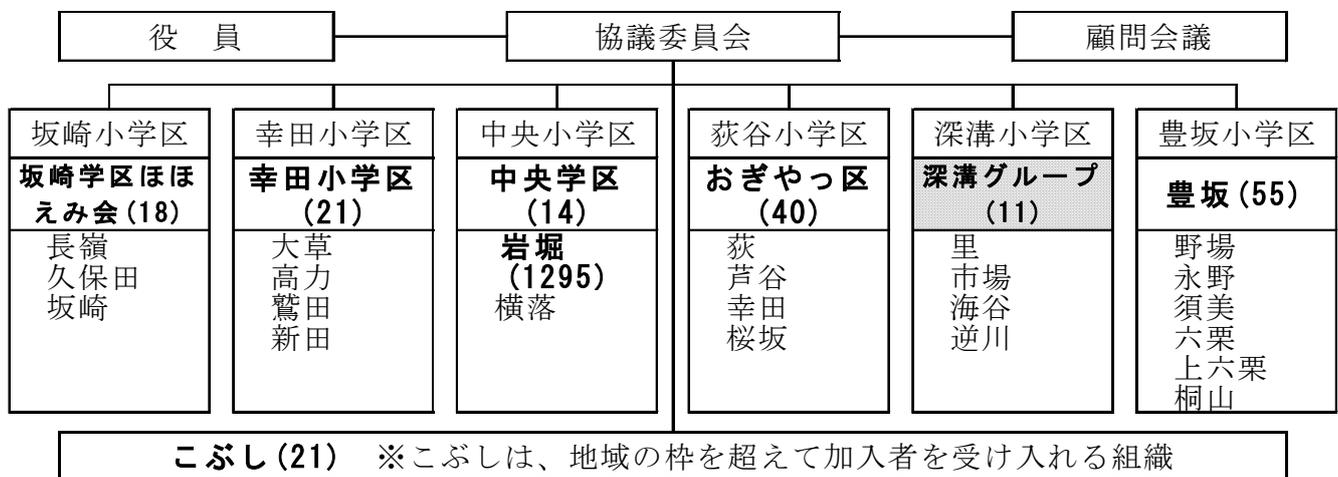
こうした流れを受け、こうた女性の会では、令和2年度より、活動内容を精選して会員の負担軽減を図るとともに、これからの女性の会の核となる有志による小学校区単位の女性の会（学区女性の会）の設立に努力してきました。その結果、深溝学区を除く各小学校区に学区女性の会が設立され、町全体の有志の会である「こぶし」と合わせ、6つの女性の会が活動しています。そして、念願であった深溝学区においても、令和6年度より、「深溝グループ」として設立準備が進められています。

また令和5年度には、中央小学区を除いて学区女性の会をコミュニティの組織として位置付けることをお認めいただきました（岩堀区が加入している中央小学区は検討中。深溝小学区は正式に立ち上がった段階で認める）。さらに、坂崎・荻谷・豊坂学区においては、コミュニティから活動の助成金をいただいております。

なお、個人として女性の会に参加される方も増加しています。ここで、こうた女性の会の組織をまとめると、下図のようになります。

参考資料1 <「こうた女性の会」の組織図>

（R6年度：会員総数…1475名（含有志会員180名）



※（ ）内は会員数。太字は「こうた女性の会」に所属する会。網掛けは新設